

1. 特別講演(実行委員会企画) 単位数:各0.5単位

※日病薬病院薬学認定薬剤師制度の認定単位が取得できます。

No	演者	テーマ	研修番号
①	独立行政法人地域医療機能推進機構 理事長 山本 修一	どうする病院薬剤師	I-1
②	一般社団法人日本病院薬剤師会 副会長 筒井 由佳	FPFが示す薬剤師の可能性と地域医療への貢献 —相互理解を進める活躍事例の紹介—	I-1

2. シンポジウム(部会・委員会企画) 単位数:各1.5単位

※日病薬病院薬学認定薬剤師制度の認定単位が取得できます。

No	担当	テーマ	研修番号
①	総務部	病院薬剤部門の現状調査の利活用について(仮)	I-1
②	組織強化推進部	薬剤師確保対策 ～医療介護総合確保基金等の利活用について～	II-5
③	薬剤業務委員会	周術期薬剤業務の始め方 —はじめの一步 やればできる!—	III-1
④	医療安全対策委員会	未承認・禁忌薬を含む医薬品の適応外使用における薬剤師の 関わり	IV-1
⑤	医療情報システム小委員会	電子処方箋元年の病院薬剤師業務について	I-2
⑥	医薬情報委員会	医薬品のリスクマネジメントと医薬品情報	IV-1
⑦	臨床研究推進委員会	病院薬剤師としての新薬開発への貢献 ～治験業務の魅力・やりがい・面白さ～	II-6
⑧	中小病院委員会	中小病院こそ熱き土壌～学生教育から薬剤師の人財育成まで～	II-6
⑨	精神科病院委員会	精神障害にも対応した地域包括ケアシステムを見据えた薬剤師 の関わり	III-2
⑩	療養病床委員会	薬物療法における薬剤師の未来展望(第5弾!) ～書いてよかった!知りたい・伝えたいをつなげる薬剤管理 サマリーの活かし方!～	III-2
⑪	診療所委員会	患者・家族の QOL を支えるために ～総合的な視点を活かした医療安全・治療最適化への関わり⑥～	III-2
⑫	地域医療委員会	トレーシングレポートの誕生から現在そして未来	III-2
⑬	生涯研修委員会	領域取得支援セミナー2023 ①今後活躍できる薬剤師、そうではない薬剤師 ②錠剤がうまく飲めない患者への服薬支援 ③人が辞めない環境づくり～内的報酬からのアプローチ～	① I-1 ② II-1 ③ II-5
⑭	学術委員会	令和5年度日本病院薬剤師会 病院薬局協議会	II-6
⑮	災害対策委員会	過去から学ぶ災害時医療への対応～連携・支援・受援の重要性～	IV-1
⑯	病院薬剤師確保策に関する 検討特別委員会	第8次医療計画で地域医療を支える病院薬剤師を確保するために	II-6
⑰	卒後臨床研修の効果的な 実施のための調査検討事業 特別委員会	令和4年度卒後臨床研修の効果的な実施のための調査検討 事業報告	II-6
⑱	重篤副作用疾患別対応 マニュアルWG	重篤副作用疾患別対応マニュアルの歴史と本質にせまる —使わなきゃ!損!—	III-1
⑲	臨床研究推進委員会・学術委 員会・臨床研究倫理審査委員会	薬剤師のための臨床研究入門	II-6

3. シンポジウム(専門薬剤師部門企画)

※参加登録時に、シンポジウムごとに日病薬専門薬剤師制度(受講証書)または日病薬病院薬学認定薬剤師制度(研修単位シール)のどちらかを選択した場合に、選択した認定単位を取得できます。

No	担当	テーマ	上段: 専門薬剤師単位・領域	
			下段: 病院薬学単位・研修番号	
①	がん専門薬剤師部門	患者ニーズに応えるがん薬物療法認定・専門薬剤師になるために	1単位	がん
			1.5単位	Ⅱ-6
②	感染制御専門薬剤師部門	感染制御認定・専門薬剤師の活動と期待	1単位	感染制御
			1.5単位	Ⅱ-6
③	精神科専門薬剤師部門	精神科領域における専門性と認定制度	1単位	精神科
			1.5単位	Ⅱ-6
④	妊婦・授乳婦専門薬剤師部門	妊婦・授乳婦のための適正なInformed Decision-making ~認定・専門薬剤師による支援の実際~	1単位	妊婦・授乳婦
			1.5単位	Ⅲ-1
⑤	HIV感染症専門薬剤師部門	ジェネラリストとしてのHIV感染症薬剤師の役割	1単位	HIV感染症
			1.5単位	Ⅱ-6

4. 近畿薬剤師合同学術大会 2023 からの提供

※日病薬病院薬学認定薬剤師制度の認定単位が取得できます。

No	テーマ	単位数	研修番号
①	2040年目線で地域医療連携事例集から連携のヒントを考える	1単位	Ⅲ-2